

## ご挨拶

経済のグローバル化の進展に伴い、生産地や消費地が全世界に広がり、多様化する消費者ニーズに対応すべく、円滑な物資流動を可能とするサプライチェーンが構築されています。

しかし、今日、特にわが国においては、生産年齢人口の減少に伴う深刻な労働力不足などサプライチェーンに影響を及ぼす様々な問題が発生しており、その対策として、さらなる生産性の向上が求められています。さらに新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ロジスティクスや物流が社会インフラとして重要であることが認識されるとともに、社会や経営環境が劇的に変化したため、デジタル化対応や構造改革が急務となっています。また、国際目標であるSDGsや脱炭素社会の実現、激甚化・頻発化する天災や風水害への対応など、地球レベルでの持続可能性を高める活動を推進することが強く求められています。

こうした認識のもと、世界中で構築されたサプライチェーンを効率的に機能させるためには、企業活動の礎であるロジスティクスを、経営層が中心となって戦略的に位置づけ、変化に対して俊敏かつ柔軟に対応することが今まで以上に重要になると考えます。ロジスティクスが果たす役割は大きく、より一層高度化させることが極めて重要になっております。

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（略称：JILS）は、1992年6月に、ロジスティクスの高度化による生産性の向上と環境問題などの外部不経済の克服などによる、産業の発展、国民生活の向上、国際社会への貢献を目的に、当時の通商産業省（現：経済産業省）と運輸省（現：国土交通省）の共管により、社団法人として設立されました。以来、ロジスティクスに関する調査研究、普及開発、提言や政策立案への支援、経営指導、人材育成などの活動を推進しております。

社会や経営環境が大きく変化する中で、持続可能な社会の実現に向けて、ロジスティクス分野における課題を解決しなければなりません。そのため、2020年1月に発表した『ロジスティクスコンセプト2030』では、私たちが目指すべきロジスティクスの姿を描き、その実現に向けて7つの提言を行いました。さらに、個社の取り組みだけでは解決が難しい課題が増えているため、サプライチェーンで繋がる企業同士がより一層連携し、共創していくことが重要であると考えます。

当協会は、これからも産業界や社会からの要請に応えるべく、産学官と連携を図りながら、コンセプトに沿って活動を推進し、持続可能な社会の実現や直面する諸課題の解決に向け邁進してまいります。今後とも、関係者の方々のご支援、ご協力と協会活動への積極的なご参画をいただけますようお願い申し上げます。

公益社団法人  
日本ロジスティクスシステム協会  
会長  
大橋 徹二  
（株式会社 小松製作所  
取締役会長）



公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（JILS）は、ロジスティクスのナショナルセンターとして、企業の生産性向上に寄与するとともに、多くの企業の連携・協働によって社会共有価値を創出し、持続可能な発展を目指します!!

### JILSの ミッション

ロジスティクスの高度化と普及推進を通じた、わが国産業界の発展と国民生活の向上、国際社会への貢献

### JILSの 活動領域

- ロジスティクスに関する調査・研究
- ロジスティクスシステムの普及・提言活動
- 体系的な人材教育の実施
- 海外関係機関との情報交流 など

### ロジスティクスとは…

物流の諸機能を高度化し、調達、生産、販売、回収などの分野を統合して、需要と供給との適正化を図るとともに顧客満足度を向上させ、あわせて環境保全、安全対策などをはじめとした社会的課題への対応を目指す戦略的な経営管理

## 産業界が抱えるさまざまな課題



## ロジスティクスの課題解決に向け、 JILSから7つの提言

提言 1 ロジスティクスを再定義しよう

提言 6 ユートピアへの準備をしよう

提言 2 サプライチェーンを再構築しよう

提言 7 提言1から6を実行できる高度人材を育成しよう

提言 3 標準化を猛烈に進めよう

解説 ロジスティクスコンセプト2030

提言 4 適切な投資をしよう



提言 5 データ共有型プラットフォームを育てよう



## ロジスティクス高度化へのステップ

- 1 物流レベルでの対応 ロジスティクス・物流部門における業務改善
- 2 ロジスティクスレベルでの対応 調達・企画設計・生産・販売部門等との連携による取り組み
- 3 サプライチェーンレベルでの対応 原材料の調達先から最終顧客まで含めた連携による取り組み

## 企業価値向上のための JILSが提供する課題解決の場

会員メンバーとの情報交流、  
ヒューマンネットワークの構築



テーマ別／業界別研究会  
・食品ロジスティクス研究会 ・ロジスティクスシステム研究会  
・物流子会社懇話会 ・物流企業のHRM推進研究会 など

経営戦略や最新のロジスティクス高度化  
事例などの情報収集



講演会  
・ロジスティクス全国大会 ・ロジスティクス関西大会  
・中部ロジスティクス講演会 ・九州ロジスティクス講演会 など

調査結果やデータベースの  
活用による自社課題の分析・把握



調査／研究  
・物流コスト調査 ・ロジスティクス経営指標調査 など

ロジスティクスの専門知識やマネジメント技術の習得



人材育成（資格認定講座／テーマ別セミナー）  
・物流技術管理士資格認定講座 ・ロジスティクス経営士資格認定講座 など

経営の効率化に向けたロジスティクス改革の推進



企業別研修／コンサルティング  
《企業の個別ニーズに対応したオーダーメイドの教育プログラム》

優れたロジスティクス活動の顕彰



表彰制度  
・ロジスティクス大賞 ・物流改善賞

ロジスティクスに関する最新の機器・  
システム・サービス等を広く産業界にPR



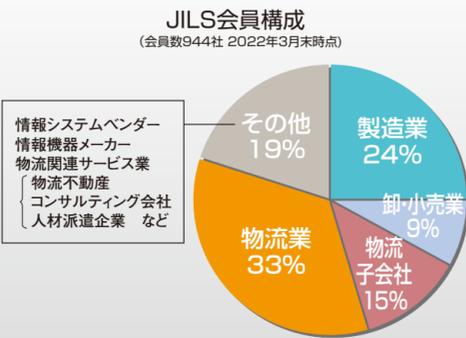
展示会事業  
・国際物流総合展 ・国際物流総合展 INNOVATION EXPO  
・ロジスティクスソリューションフェア

日本ロジスティクスシステム協会 (JILS) の会員企業は製造業、物流業、流通業などで構成されています。ロジスティクスに積極的に取り組む各業種・業界の代表的な企業が参加し、情報交流、情報収集、そしてビジネスチャンス拡大など様々なシーンに活用されています。この機会にぜひご入会をご検討ください。

事業案内

入会にあたって

Q どのような企業が会員?



Q 入会することの意義は?

- **公益的活動の推進**  
社会全体の物流効率化、環境対応、安全・CSR・リスクマネジメントの推進などに参画。
- **社外リソースの有効活用**  
専門的人材育成・能力開発等に当協会の事業を利用可能。
- **情報交流・最新動向入手**  
研究会・大会への参加等を通じた情報発信・情報収集およびヒューマンネットワークの構築。
- **PR・情報発信**  
自社の取り組みを社会にアピールするとともに、会員相互の交流を通じて、会員企業にPR。

Q 入会の具体的な特典は?

- 各地新春交流会、総会、研究会など交流の場への参加
  - 機関誌の無料配布 (年4回、1口3冊)
  - 各種情報サービス (メールマガジン、冊子等)
  - 当協会主催展示会の出展料優遇、入場券の無料配布
  - 教育プログラム・各種講座・協会主催イベントの参加割引
  - ホームページ「会員ライブラリ(会員限定)」の利用
- ※機関誌、物流現場改善事例集、統計・調査年報 など

例えば、物流技術管理士資格認定講座受講料は…

会員	450,000円 / 1名
会員外	550,000円 / 1名

※受講料は税抜き価格です。  
※受講料は2022年5月時点のものであり、変更とすることがあります。

Q 会員の種別は? 会員になるための費用は?

講座、イベント等の事業利用は法人会員企業に所属する社員全員に割引が適用されます。

	正会員(法人)	正会員(個人)
入会金	¥10,000	¥10,000
年会費	¥120,000	¥30,000

※年会費は1口(1社3名までの登録)の場合。  
※正会員(個人)は、法人以外の方で、教育機関・研究機関・公的機関に所属する方や個人コンサルタントなどです。  
※入会金は初年度のみ。  
※初年度は希望の月より入会可能、年会費は月割となります。

Q 入会の手続きは?

同封の入会申込書に必要事項を記入の上、郵送してください。

貴社

入会申込書にご記入いただき、貴社の事業案内を添えて、JILSへご郵送ください。

JILS

- ご登録手続きを行います。
- 初年度分のご請求書をお送りいたしますので、お振込み手続きをお願いいたします。

ご入会手続き完了

※入会申込書は電話、または当協会ホームページの「問い合わせ」ページよりご請求いただくこともできます。

機関誌



正会員(法人)の場合、ご登録者(1社3名まで)に機関誌を無料配布。

本部:

〒105-0022  
東京都港区海岸1-15-1  
スズエベイディウム3F

TEL : 03-3436-3191  
FAX : 03-3436-3190



関西支部:

〒530-0001  
大阪市北区梅田3-4-5  
毎日新聞ビル11F

TEL : 06-4797-2070  
FAX : 06-4797-2071



中部支部:

〒460-0008  
名古屋市中区栄1-22-16  
ミナミ栄ビル407号

TEL : 052-228-2225  
FAX : 03-3436-3190



世界規模で変革するロジスティクス・物流  
JILSは課題解決・競争力アップの  
ヒントを提供いたします

物流コスト適正化  
物流品質 在庫管理  
企業間連携による生産性向上  
人材の育成...

JILS活動の詳細・ご入会のお問い合わせは…

公益社団法人  
日本ロジスティクスシステム協会  
JAPAN INSTITUTE OF LOGISTICS SYSTEMS

JILS CLICK  
<http://www.logistics.or.jp/>

公益社団法人  
日本ロジスティクスシステム協会  
JAPAN INSTITUTE OF LOGISTICS SYSTEMS